

第1節 北見市の概況

- 新北見市は平成18年(2006年)3月5日(日) 北見市・端野町・留辺蘂町・常呂町の1市3町が合併して誕生しました。

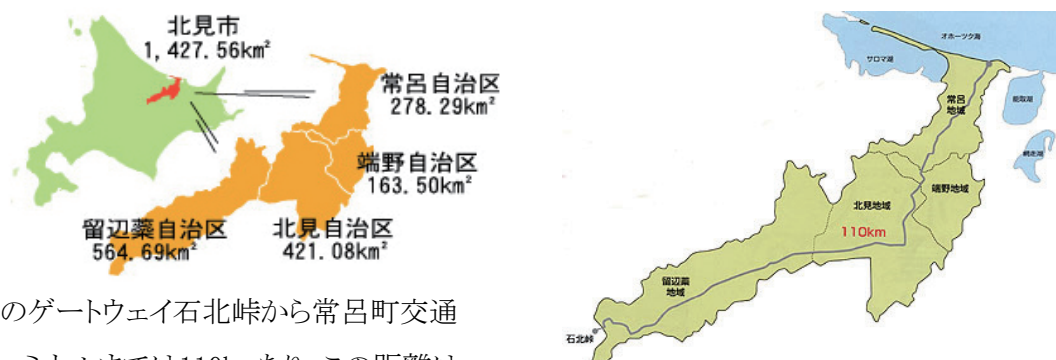
この章では、新北見市の概況を記載します。

● 北見市の面積

北見市の総面積は1,427.56km²。北海道の総面積は83,000km²ですから、約1.7%を占めており、北海道では一番大きな面積を誇る都市です。

全国では、1、岐阜県高山市 2、静岡県浜松市 3、栃木県日光市の次が北見市です。

オホーツク圏は、新潟県の面積とほぼ同じ。北見市は香川県の面積77%に匹敵します。



西のゲートウェイ石北峠から常呂町交通

ターミナルまでは110kmあり、この距離は

箱根駅伝の距離とほぼ同じ距離で、地つながりの街では日本一長い都市となります。

● 北見市の人口

* 平成25(2013年)2月28日現在の北見市住民基本台帳から引用

区 別	男	女	計	世帯数	備 考
北見自治区	51,435	56,384	107,819	53,726	・北見市平均年齢 47.04歳 ・世帯平均人員 2.03人
端野自治区	2,475	2,582	5,057	1,995	
留辺蘂自治区	3,313	3,859	7,172	3,548	
常呂自治区	1,999	2,262	4,261	1,803	
総 数	59,222	65,087	124,309	61,072	

北見市の人口密度:87.07人/km²=(人口/面積)

● 北見市呼称の由来

松浦武四郎がオホーツク一帯から一部宗谷地域を「北見国」と命名したことに由来します。

この地域は当時「北海岸」といわれ、快晴の日には樺太が「見える」ことから、北海岸の北と見えるの見の一字を取り「北見国」としたといわれています。